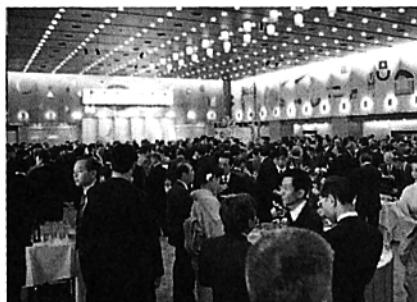


商品先物関係3団体と在京2取引所は快晴の1月6日、午前10時半から東京千代田区の東京會館で平成15年の「新年賀詞交歓会」を開いた。行政、業界、学界、マスコミなどの約700人が出席。商品先物の委託者税制の大規模な前進、「下十」の実施、大口取引手数料の第一段階の自由化など大きな改革が始まる年の門出を祝った。

主催者を代表して先物協会の二家勝明会長が「業界



東京會館
1月6日
健全な商品先物市場の
発展を図るために信頼

を取り巻く環境は大変なスピードで変わっています。それに十分に

対応していく必要があります。コンプライアンスを重要視しつつ、一つ課題に取り組んでいきたい」と意気込みを述べた。

統いて、農水省総合

食料局の西藤久三局長

が「内外変動の時期に

健全な商品先物市場の

発展を図るために信頼

性と利便性の向上に努めて

いただきたい」と、経産省の

望月晴文商務流通審議官は

伸びざかりになりつつある

業界がさらに発展するには

制度改革しなければならな

いことが山ほどある。着実

に一つ一つ実を結ぶよう支

援していきたい」と挨拶した。

5団体代表による鏡開き、

乾杯のあと歓談の輪が広が

った。最後は、補償基金協会

の藤田庸右理事長が3本縛

めで元気よくしめくづいた。

東京工業品取引所は2つ
の研究組織を発足させる。
まず新年早々、オプション
取引を実施するためのワ

ーキンググループをスタート

5団体合同の賀詞交歓会

大きな改革の年、門出祝う

東工取 市場構造研究所つくる オプション取引も研究

先物協会が検索ページ

会員94社の本支店など
先物協会はこのほど、会員94社の本・支店の場所
(地図付き)、取扱商品など
を検索できるシステムを完
成させた。(端末画面参照)
インターネットの投資家向
けサイト、モーニングスター
社ホームページ(<http://www.morningstar.co.jp>)

の悪化が響いた。資本金は
2億円で3%増加した。ただ
かっては5,000億円
を超えていたこともあつた
だけに、まだまだ水準とし
ては低い。

商品取引員経営 4~9月期

委託者増え、利益減る 補償基金協会が調査

平成14年4~9月期は前年同期に比べ、委託者、預

り委託証拠金とも増えたが、経常収支は若干、悪化。
(社)商品取引受託債務補償基金協会の調べでこうい
う結果が出た。経常収支の悪化は取引損益(リデイ
リング益)が半減したことによるもので、手数料収入
は伸びている。

会員数は5社減

主要経営指標をみると、
会員数は95社と前年同期比
5社減少。合併、廃業などが
相次ぎだ。営業の不振もある
が、05年からの手数料自
由化に備え、経営体力の強
化を図った“先手必勝”型
の合併もある。将来にいら
すにどう伸びるか、業界の
真偽が問われよう。

発化しそうだ。
委託者数は11万3,83
人。前年同期比3%増え
た。ただ、6月末と比べると
若干減っており、11万人台
に乗せた後、やや、停滞し
ている。11万人台は定着し
てきただが、これをさ
れてきた格好だが、これさ
らにどう伸びるか、業界の
真偽が問われよう。

主要経営指標をみると、
会員数は95社と前年同期比
5社減少。合併、廃業などが
相次ぎだ。営業の不振もある
が、05年からの手数料自
由化に備え、経営体力の強
化を図った“先手必勝”型
の合併もある。将来にいら
すにどう伸びるか、業界の
真偽が問われよう。

主要経営指標をみると、
会員数は95社と前年同期比
5社減少。合併、廃業などが
相次ぎだ。営業の不振もある
が、05年からの手数料自
由化に備え、経営体力の強
化を図った“先手必勝”型
の合併もある。将来にいら
すにどう伸びるか、業界の
真偽が問われよう。

経営調査 2002年4~9月期(全会員)

	14年9月末	13年9月末	比較 (%)
会員数	95	100	95
役職員総数	20,869	20,879	100
登録外務員数	15,093	14,854	102
委託者数	113,832	110,789	103
総建玉数	5,368,200	4,857,713	111
委託建玉数	4,261,427	4,018,599	106
自己建玉数	1,106,773	839,114	132
預り委託証拠金	477,225	462,693	103
純資産額	366,411	365,345	100
資本金額	76,521	77,445	99
営業所数	546	579	94
損益関係指標の推移	14年4~9月	13年4~9月	比較 (%)
総取引高	116,700,622	105,840,211	110
委託取引高	71,810,242	65,450,084	110
自己取引高	44,890,380	40,390,127	111
経常収益	189,636	191,680	99
手数料	164,031	153,420	107
取引損益	13,175	24,586	54
経常費用	147,049	144,131	102
経常収支	42,587	47,547	90



ベース」も1月にスタート
させる予定。

させること。学識経験者、商社、金融機関の担当者、取引員の約10名で構成する。実際の取引を実施するためのワーキンググループをスタート

させる。学識経験者、商社、金融機関の担当者、取引員の約10名で構成する。実際の取引を開始するのは03年度中を目標にしている。構造研究所を発足させる。学識経験者、大学院生、東工取企画部など10名ほどにする。商品先物新時代に向けて、度々と布石を打っていく。

統いて、4月には、「市場構造研究所」を発足させる。研究を進める。所員は学識経験者、大学院生、東工取企画部など10名ほどにする。商品先物新時代に向けて、度々と布石を打っていく。

構造研究所」を発足させる。研究を進める。所員は学識経験者、大学院生、東工取企画部など10名ほどにする。商品先物新時代に向けて、度々と布石を打っていく。